

防災頭巾の作り方学ぶ

豊橋の
さくらピア 大震災追悼イベント



防災頭巾作りに取り組む参加者
＝さくらピアで

豊橋市障害者福祉
会館（さくらピア）
で11日、「さくらピ
ア3・11を忘れない
集い」と題し、東日
本大震災の追悼・復

興祈念イベントを実
施。障害当事者や近
隣住民、関心のある
市民ら約40人が震災
復興について語りな
がら、防災頭巾作り

に取り組んだ。
同館では毎年、被
災地に思いを馳（は）
せる催しを展開。今
年は同館が行う「避
難所体験」でのアン

講師に、簡単ででき
る防災頭巾の作り方
を教わった。
防災頭巾は、10
0円ショップで購入
した座布団2枚を縫
い合わせて作るもの
で、「手軽に準備で
き、男性でも子ども
でも簡単に作れるこ
とが大事」と尾崎さ

ケートでも要望が高
かった「防災グッズ」
作りに挑戦した。
この日は、リサイ
クル防災グッズの開
発や防災講演などに
力を入れる豊橋防災
ボランティアアコーデ
イナーターの会副会
長の尾崎公枝さんを

ん。指導を受けた参
加者は順調に針を運
び、短時間で頭巾を
完成させていた。

当日参加を決めた
同市中岩田の大谷裕
子さんは「簡単に作
ることができたの
で、家で家族分も作
りたい。防災を考え
るよい機会になっ
た。家の災害備蓄品
の用意も見直した
い」と話していた。

「楽しみながら日
常に防災を取り入れ
る。防災頭巾はしま
っておくのではな
く、イスの背もたれ
にかけたり、座布団
にしたりと、生活の
中にある状態に」と
尾崎さんは話し、「こ
れを機に災害への備
えをしてもらえたら
ら」と呼び掛ける。

（田中博子）

平成27年3月12日(木)

東愛知新聞